

## 徒然雑感⑬(KTC カップでの挨拶)

2020.10.27 幹事長：宿院 雅広

KTC カップで幹事長として挨拶をさせていただきました。

今だから言いますが、下記の原稿を前日の夜に必死で書いて暗記して、当日お話ししました。アドリブで話す勇気がありませんでしたので(笑)



幹事長の宿院です。KTC カップに際し2つお話をさせていただきます。

1 つめはクラブ行事へ参加することの意義です。

KTC にはたくさんの行事があります。それらにぜひ積極的に参加してください。参加することによってクラブが活性化し持続し続けます。そのときぜひお願いしたいのが、クラブがみなさんに何をするかではなくみなさんがクラブに何ができるかを考えてください。それがクラブ行事へ参加することの意義だと思います。

2 つ目は競技者としてのスタンスです。

少しでも上位を目指し自己記録を目指し熱くなることは大切ですが、熱くなりすぎないようにしてください。熱くなりすぎると周りが見えなくなってしまいます。

10 年ほど前なんですが、こんなことがありました。

東山のスイーパーをしているとき、大文字の山頂から少し降りたところでけがをして動けなくなっている人を見つけました。その人を何人かで交代で担ぎながら日向神社まで運びました。そのとき一緒に協力してくれた人に「お友達が大変なことになりましたね。関門時間がありますからあとはお任せください。」と言ったところ「友達ではないです。たまたま通りがかったときけがをさせていたので」と答えました。そして「また来年出たらいいことですから」と言ってチップを返却されました。名古屋に住んでいる方で、私たちは、その方を次の年に招待しました。

レースはたくさんあります。何度でも挑戦できます。熱くなりすぎるとそこを忘れてしまいます。

競技者としてのスタンスは、競技者である前に一人の人間であってほしいということです。

2 つお話をさせていただきました。行事への参加の意義と競技者としてのスタンス。今日の KTC カップはそれを具現化する場所だと思います。

みなさん、今日は1日大いに楽しみましょう。

当日は秋晴れの中、最高に楽しい1日になりましたね。

選手もスタッフも全員お疲れさまでした！！！！